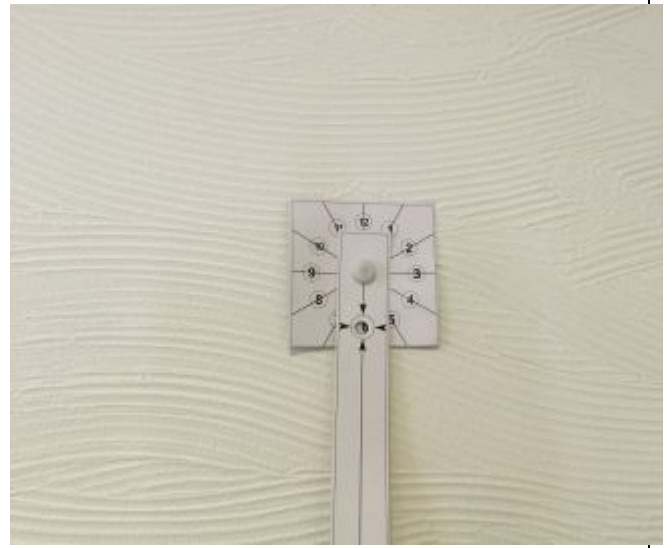


壁時計説明書

取付る場所に紙の分度器を押しピンなどで固定します。



文字盤の両面テープをめくってドライヤーで両面テープを十分に温めてください。50度ぐらいまで。

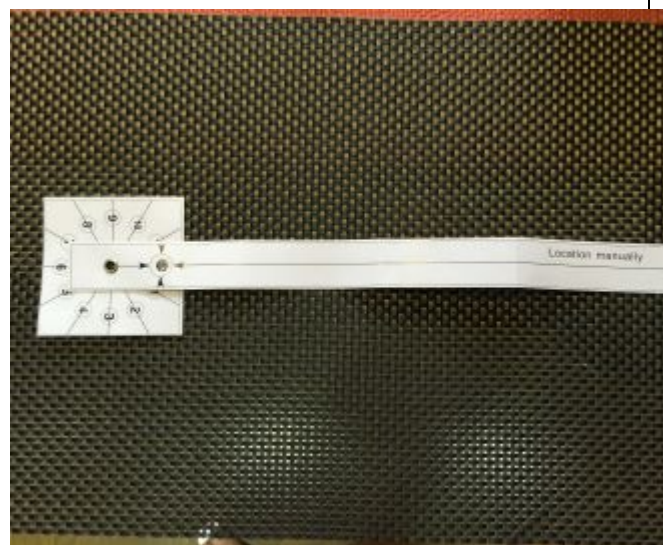
※そのまま張り付けると時計の中心針が電池の重みで落ちるので。

あまり強烈な両面だと剥がすときに壁紙もはがれるので少し弱い両面を使用しています。

文字盤も軽いですが同様に温めてください。



時計の大きさは自由に分度器を折り曲げて調整できます。最大文字盤の外側が80CMぐらいになります。



このように温かいうちに貼り付けていきます。角度に注意

※ 時計の文字盤の上下や内外がありますので注意してください。

※ パッケージの写真はあくまでも参考です。

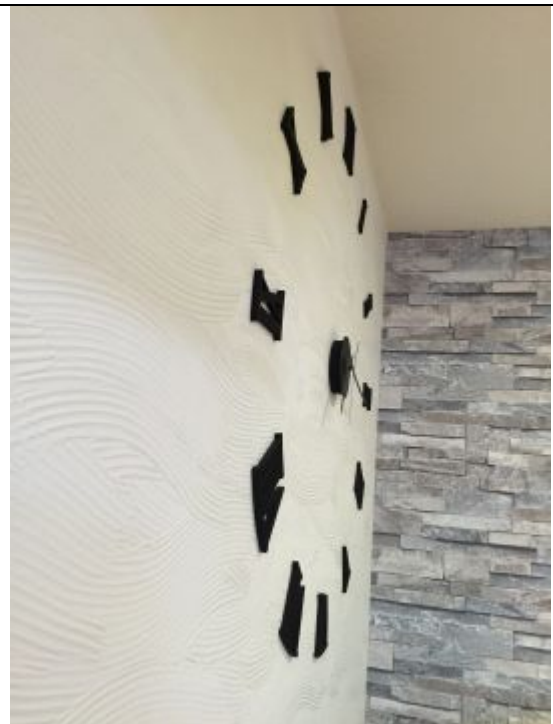
※ 9時→IX 11時→XI にてるので注意ですよ。





時計の針は軽量化するために非情に柔らかいです。針通しが重ならないように注意してください。電波時計では無いので、時間が遅れたり早い場合がありますが、その時は[分]側の針を指で進めたり戻したりしてください。

秒針は取り外しも可能です。



完成イメージです。下のテレビは60インチサイズです。参考にしてください。